

事業所名

児童ディサービス「にじいろ」

支援プログラム

作成日

R8

年

3月

23日

法人（事業所）理念		子ども一人ひとりの個性とペースを大切にし、安心して過ごせる居場所をつくる						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心の幅を広げる取り組みを実施し、得意なことを見つけられるように支援をしていきます ・身体をしっかりと動かして遊ぶことで、感覚統合や体幹の強化をめざします ・遊びを通して、楽しみながらコミュニケーション能力を育みます 						
営業時間		10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時に、検温を実施し健康観察を行います ・児童個々の発達に合わせ、身辺処理面での課題の設定を行い、自分でできることを増やしていきます。 ・STによるアセスメントを実施し、口腔状態の改善や歯磨き指導を実施します。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼ごっこ・ボール遊び・縄跳びなどの粗大運動を取り入れた活動を通じて体幹機能の向上、感覚統合をめざします ・創作活動や手先を使う療育課題をとおして、発達を促していきます ・STによる個別指導やグループ指導をおこない、言語の発達を促します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・外遊びや、散歩などをとおして、季節感を感じるられる活動を行います。 ・製作活動をとおして、色彩を感じたり、いろいろな素材の材料に触れる機会を作ります。 ・一日のスケジュールをつくり、時間を守って行動することを習慣化していきます 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の子供の発達や特性に合わせたコミュニケーション手段を検討し、より理解しやすい方法でコミュニケーションが取れるよう支援します ・子供たち同士で良好な関係づくりができるよう、見守りながら手助けをします。 ・始まりの会や終わりの会で、自分の意見や考えを伝える機会を設けます。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や感謝の気持ちを伝えられるよう言葉の使い方を身に付けられるよう支援します。 ・集団の中で、助け合うことや、自分の役割を果たすことの大切さを覚えられるように、当番制を取り入れていきます。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者面談 ・子育て相談 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や発達支援センターとの情報共有 ・他の通所先との享保共有 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会への参画 ・事例検討会への情報提供 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・法定研修 ・採用時研修 ・外部研修への参加 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・外出イベント ・誕生日会 ・クリスマス会 						